

2022年2月1日
現勢2,676名
前月比-19名
2,695名(1/1付)



発行所
東京土建一般労働組合
小平東村山支部
小平市仲町381番地
電話 042-342-2846
FAX 042-342-2848
発行人 川口 直明



学習会の様子

今年も確定申告の時期がやってきました。2022年(令和4年)分の申告期限は3月15日(水)です。対象となる方は必ず申告を行いましょう。自主申告は憲法で保障されている私たちの権利で

す。税を納める際に、国や政府が不当な額を請求できないように縛りをかけ、私たちの申告によってのみ、法に定められた税額が決定されることを原則としています。支部では1月30日に事前学習会を開催し、13名が参加しました。確定申告の手書き模擬演習も行われ、参加者からは「一

回試してみただけ、とにかくややこしい」と感想が寄せられました。このように一筋縄ではいかないうち確定申告ですが、支部では相談活動に取り組んでいます。日曜日も含めた相談会の実施は、3月8日(水)までの予定で希望される方は必ず、電話で予約のうえお越しください。

確定申告は早めの準備を

《相談日程》

【小平・支部事務所】

平日日中

・2月16日・17日・20日・21日・22日・24日・27日・28日、3月6日・8日

(10時～16時)

平日夜間

・2月28日(18時～20時)

日曜相談

・2月19日、3月5日

(10時～16時)

【東村山・市民センター】

平日日中

・3月2日(10時～16時)

平日夜間

・3月2日(18時～20時)

日曜相談

・2月26日(10時～16時)

【いずれも事前予約が必要ですが、支部事務所にお問い合わせてください。】

☎042-342-2846

インボイスについても当日相談受けつけます

3年ぶりの対面開催



2023年 新春旗開き

1月20日(金)に小平市福祉会館市民ホールにて、組合員53名の参加で支部旗開きを開催しました。

2022を追い風に2023は飛躍へ

冒頭の井上執行委員長挨拶では、2022年を総括。ウクライナ侵襲から、まだ続くコロナ禍、果ては国民を苦しめ

る大増税の強行。仲間を守り続ける組合の意義を伝えると同時に、住宅デーやBBQ大会など、ようやく開催できた支部行事の成功を改めて感謝しました。

そして、来賓の石村中央副執行委員長より「今の勢いのまま、飛躍どころではなく、活躍をしていただけると信じております」とご挨拶いただきました。



その後、東村山市長を始めとする寄せられた祝電の紹介がさ

対話の積み重ねで新役員獲得へ

花小金井分会からは、「分会内事業所から新加入の知らせがあった。新役員についてもトンネルの先の光明がほんのわずかに見えてきた」といった報告がありました。また、一ツ橋分会の発表ではコロナ以前は毎年恒例の渡辺さんによる熱唱も。3年ぶりの素晴らしい歌声に懐かしさがこみ上げます。

そして、最後に菊地副委員長から閉会の挨拶。今年も諸運動の前進を目指して、協力していくことを誓い、そ

3月は保険証交付があります

3月の群会議で新保険証を受け取ってください。(返却は不要です)

組合費・国保料を滞納している方は受け取れない場合があります。分会または支部にお尋ねください。

用水路

昨年から続く急速な値上げラッシュで庶民の生活状況はますます苦しくなるばかりだ。

▼首相は物価上昇を超える経済政策と「異次元の少子化対策」を表明した一方で「敵基地攻撃能力」を含む防衛力強化を国会で議論することなく閣議決定した。▼デフレ不況の中、賃上げを「大企業にお願いする」では論外だ。少子化問題についても「子育て世代を支える」というが、防衛費含め財源を明確にするべきで、貧困層に一時的に配るだけではない。また、今の大学生の3割近くは奨学金を借りないと進学できず、彼らが働き盛りになってもその返済に追われ、とても結婚も子育てもできないという現実が待っている。▼新型コロナウイルスの感染症法での位置づけについても、インフルエンザと同等の「5類」とすることを5月ごろに検討されている。公的支援をなくし、国民の自主的な感染対策だけで乗り切っ

【美園・允】



厚生文化部主催

「20年前の私たち」写真展

支部事務所にて展示中



ちょっと待って! インボイス制度

登録は慎重に

2023年10月より、インボイス制度（適格請求書等保存方式）が実施されようとしています。その登録期限は3月末までとされていますが・・・。

期限は9月に延期

登録前に相談を

インボイスの登録申請期限を9月（申請待ちの都合、実際は8月とも）に延長する特例が打ち出されました。元請け・手間受けに関係なく、大きな影響を与えるインボイス制度ですが、登録申請する前に、改めて検討すべきことが数多くあります。

例えば、取引先が消費税の課税を「簡易課税」という方式をとっているところだけならば、今すぐ登録する必要はありません。取引先や仲間たちとよく話し合っ、自分に登録が必要かどうかをよく検討してください。

支部でも確定申告に合わせた税金相談活動の中で、インボイスについても相談を承ります（要予約）。悩み事は組合にご相談ください。

インボイスを廃止

デモ行進と集団申告

そして、3月10日には東村山市中央公民館で重税反対統一行動に取り組みます。

コロナで揺れる生活、追い打ちをかけるような物価高騰。そして、零細事業者にさえ重税を強いるインボイス制度を強行する政府に反対し、私たちの仕事と暮らしの要求を実現させましょう。同日には集団確定申告も行います。力を合わせてともにたたかきましょう。

3月10日（金）
重税反対統一行動
集団申告@東村山



インボイス反対
デモ行進

新年号企画

クロスワードの答え

ベ	ー	ス	ア	ツ	ブ	■	ア	メ	リ	カ
ル	■	ズ	イ	■	チ	ホ	ウ	■	ス	ミ
リ	ズ	ム	■	ホ	■	バル	ト	■	ザ	■
ン	■	シ	シ	オ	ド	シ	■	サ	ビ	■
ノ	リ	■	ミ	ズ	イ	ラ	ズ	■	ス	ギ
カ	ボ	ス	■	キ	モ	■	キ	ロ	■	ネ
ベン	ケ	イ	■	イ	ラ	ン	■	ナ	ス	■

シロウサギ



ご応募、感想ありがとうございました。
今後の機関紙作成に反映させていただきます。

一面が砂漠と星
絶景に心震える

ぼつたいしの
世界一周
冒険日記 12

青年部

國崎 大志

砂漠につくとラクダ使
いの商人に言われるがま
まラクダに乗ることに
なった。ラクダは私を乗
せてゆっくりと歩き出
す。古びた街は少しずつ
遠ざけ、砂丘が月明かり
に染まり白く光ってい

る。夜なのに眩しいほどだ。日本から約1万と2千キロ離れたモロッコ・サハラ砂漠。見渡す限り続く砂の海。月が姿を消すと、まるで降ってくるように瞬く星たちが無数に広がっている。聞こえてくるのはラクダの足音だけ。私はこの景色の中に入ったとき、体の異変を感じた。

同時に、本や映像で見た景色の中に自分があることが信じられなかった。「いつか行ってみたい」

砂漠から臨む満点の星空



集団健康診断

～申込は支部まで～

・3/5(日) みその診療所

・3/19(日) 北多摩生協診療所

